

山口県生協連 ニュース vol.227

発行：山口県生活協同組合連合会
〒753-0083 山口市後河原 210
TEL: 083-923-5614 FAX: 083-928-5416
E-mail: yken.ccu@smile.ocn.ne.jp
<http://yamaguchi-kenren-coop.jp/>

2018 年 7 月 31 日発行



第69 回通常総会を開催しました

6 月 20 日(水)14:00~16:00 山口県労福協会館にて、山口県生活協同組合連合会第 69 回通常総会を開催しました。

出席はご来賓 4 名（山口県環境生活部 松本道夫部次長、山口県労働者福祉協議会中繁尊範会長、日本生協連中四国地連事務局 黒木勉様、山口県原爆被爆者支援センターゆだ苑 坂本由香里事務局長）、県連理事・監事 13 名、代議員 48 名（実出席 26 名、委任状出席 22 名）でした。

主催者を代表して、当連合会の有吉会長があいさつをおこない、続いてご来賓を代表して、松本部次長と中繁会長にご祝辞をいただきました。

有吉会長挨拶

昨年の活動で山口県ユニセフ協会をスタートさせたことは大きな成果であり、時代のニーズに合わせて活動に取り組んできた生協が国際的な問題にも目を向けることができるようになり、これまでの生協運動の到達点でできたことです。生協間で一緒に取り組めることは是非これからも続け、お互いを助け合い、高め合っていく関係ができると嬉しく思います。1 年間の活動について活発に審議してこれからの方向性を探っていきたいと思います。



有吉会長理事

県環境生活部 松本部次長挨拶

生協は消費者の主体性・自立性を尊重し、組合員の相互扶助の精神で心豊かな暮らしの実現を目指されています。連合会はその組織の中核であるので期待をしています。県は連合会と密に連携し消費者の視点に立った行政を目指していきたいと考えています。連合会も県民生活の安全向上のために是非尽力していただきたいと思います。



松本部次長

議長、書記の任命後、資格審査をおこない、代議員定数 48 名、本人出席 26 名、委任状出席 22 名の全員出席で総会が成立していることを報告しました。

第 1 号議案の 1「2017 年度活動報告・決算報告および剰余金処分案承認の件」、

第 1 号議案の 2「監査報告」、

第 2 号議案「2018 年度活動計画案および収支予算案承認の件」、

第 3 号議案「役員選任の件」

第4号議案「退任役員への退職慰労金等支給の件」、

第5号議案「役員報酬限度額承認の件」、

第6号議案「議案決議効力発生の件」について提案・審議を行いすべて賛成多数で採択されました。第1号議案の審議で、コープやまぐちの永原代議員より《「お買い物サポートサービス」の拡大による暮らしのお役立ち》についての報告、医療生協健文会の藤田代議員から《『健康チャレンジ』のご紹介》について発言がありました。



議長解任のあいさつをもって総会は終了しました。最後に、今回の総会で退任される馬場副会長理事、吉崎理事のご挨拶をいただき、花束を贈りました。

馬場前副会長理事のご挨拶

12年前、医療生協健文会の専務理事になった時より県連の理事となりました。初めは何も分かりませんでしたが、だんだんと連合会の生協のそれぞれの分野での活動を知る事ができ、連合会を作っている役割が大切であると思いました。いろいろと提案もさせていただきました。健文会の健康チャレンジの紹介もたくさんしていただき、被災地（東北・熊本）への視察など貴重な経験をさせていただきました。県連に関わらせていただいたことは非常に光栄で、連合会がこれからも発展されることを期待しています。

吉崎前理事のご挨拶

生協連の理事として11年間 そのうち6年間は専務理事として関わらせていただきました。印象深い事は、生協連の60周年記念行事、中四国生協行政合同会議の山口県開催、NPO 法人消費者ネットやまぐちの設立に関わったこと、2012年の国際協同組合年の取り組みです。大変忙しかったが、関わらせていただき貴重な経験をさせていただきました。生協に関わって47年、これで生協人生は一端終わりですが、次のことを何かできればと考えています。生協連100周年まで頑張りたいと思います。



退任された吉崎理事（左）馬場理事（右）

本総会にて役員改選があり、新役員体制は以下のようになりました。

役職	氏名	出身生協
会長理事	有吉 政博	員外
副会長理事（新任）	吉光 靖文	山口県共済生活協同組合
専務理事（新任）	荒瀬 泰	生活協同組合コープやまぐち
理事	伊藤 英穂	グリーンコープやまぐち生活協同組合
理事（新任）	大畑 憲二	岩国市消費生活協同組合
理事（新任）	三藤美智子	医療生活協同組合健文会
理事	三浦 晴彦	山口県民共済生活協同組合
理事	高木 直哉	福祉生活協同組合さんコープ
理事	枝光 裕美子	山口県学校生活協同組合
理事	中井 傑	山口大学生生活協同組合
理事	岩崎美穂	員外
監事	福田 秀己	東ソー生活協同組合
監事	花尾 満	下関市立大学生生活協同組合



新任理事紹介

吉光靖文 副会長理事

（山口県共済生活協同組合）



副会長理事に選出いただきました、山口県共済生協（全労済）の吉光と申します。
私たちは、暮らしや生活に、身近で寄り添う組織であり続けたいと思います。

各生協組織が今後さらに前進されますよう、微力ではございますが努力する所存です。今後とも、皆様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

荒瀬 泰 専務理事

（生活協同組合コープやまぐち）



事務局長からこの度専務理事の任に就きましたコープやまぐちの荒瀬と申します。会員生協の皆様への県連としてのお役立ちと合わせて会員生協それぞれの持つ力を協同・連帯することによって生協グループとして山口県でのお役立ち度を高めていきたいと思っています。

大畑憲二理事

（岩国市消費生活協同組合）



県東部の規模の小さな職域生協からの選出ですが、県生協運動の発展のため微力ながらお手伝いできればと思います。

三藤美智子理事

（医療生活協同組合健文会）



県生協連の歴史、役割を学びながら微力ですが少しずつ皆さんと一緒に取り組んでいきたいと思っています。



生協とマスコミ(山口県報道懇話会)との懇談会を初開催

7月26日(木) 18時30分から山口市内のセントコア山口にて山口県内のマスコミ13社で構成される山口県報道懇話会(テレビ局4社、新聞社6社、通信社2社、ラジオ局1社)と県生協連との懇談会を開催しました。マスコミからは12社12名、生協からは8生協12名が参加しました。

第1部の懇談会は、初めに県生協連の有吉会長から、日頃からマスコミ関係者の皆さんには生協の活動を伝えてもらっていること、また、このような場を持てたことに感謝する旨の挨拶があり、マスコミからは報道懇話会幹事の諸岡山口朝日放送制作報道局長から生協の存在は当たり前になっているが、どんな組織なのかはほとんど知らないの、こういう場が持ててありがたい旨の挨拶がありました。

つづいて、県生協連の荒瀬専務より協同組合と生協、山口県生協連の歴史等について報告されました。その後、会員生協の活動紹介として、生活協同組合コープやまぐちの岡崎理事長から冒頭の挨拶があり、福浪常任理事と岩崎常任理事から昨年の事業と活動について映像を使った報告がされました。

第2部の懇親会では、食事をしながらマスコミの皆さんからの質問や感想をもとにテーブルごとに懇親を深めました。

初めての懇談会であったため、生協が様々な活動や事業に取り組んでいることを知ることができたという感想をたくさん頂きましたが、とても和やかな雰囲気の懇談会になりました。また、生協の広報の不十分をあらためて認識する機会にもなり、今後もこの懇談会を継続していくことが大切です。

(参加者)

山口県報道懇話会	県連・会員生協
エフエム山口編成制作部長	県連会長 有吉政博
共同通信社山口支局長	〃 副会長 吉光靖文
時事通信社山口支局長	〃 専務 荒瀬 泰
中国新聞社防長本社編集部長	〃 理事 大畑憲二
テレビ山口報道制作局長	〃 理事 高木直哉
日本経済新聞社山口支局長	〃 理事 枝光裕美子
NHK山口放送局放送部長	〃 理事 岩崎美穂
毎日新聞社山口支局長	〃 監事 花尾 満
山口朝日放送報道制作局長	〃 事務局 山岡哲也
山口新聞社山口支社長	コープやまぐち 理事長 岡崎 悟
山口放送山口支社長	〃 常務理事 米原直樹
読売新聞社山口総局長	〃 常任理事 福浪美紀

今後の活動予定

- 9月20日 役職員研修会
- 10月25,26日 中四国生協行政合同会議
- 11月10日 役職員ボウリング大会

